

PROGRAM NOTE

南米ふれあいの旅 ＜HCJBリスナーをたずねて＞

「放送で声だけお聞ききしながら何歳くらいの方かなと家族みんなで想像しています。ふたりで話される相手の方はどういう関係の方でしょうか。」南米の日本人移住者向けに「アンデスの声」の放送がはじまると同時にリスナーから写真を送ってほしいという手紙がよくとどきました。まだアナウンサーが個人的なことを公にする時代ではなかったの、いちおうHCJB放送局の前に並んだ久子とふたりの写真を送るようにしました。たしかにラジオでは声だけなので姿は想像するしかありません。一方、わたしたちも同じでした。どこで、だれが、どのように番組をきいてくださっているのか、いちど現地をたずねてリスナーと肌と肌で接してみたいという願いをもっていました。ところが、放送がはじまって32年目の1995年7月。おもいがけずその日がやってきたのです。

そして、リスナーは聞ききなれた「声」で、わたしたちは手紙で見なれた「筆跡」で、放送と文通の結ばれた絆をそれぞれに確かめあうことができたのです。お互いに手をにぎりあい、肩をだきあいながらの感激的な対面でした。

エクアドルから隣国ペルー経由で最初に訪問したのは、南米大陸のほど中央に位置するボリビア国の日本人移住地サンファンでした。千六百人の日本人が入植してちょうど40周年の祝賀行事が行われる直前でした。コロニア・サンファンと書かれたアーチ状の門をくぐると、そこに文化会館、病院、農業組合、学校などが集合していた、その一隅にある川原食堂の二階でリスナーの集いが二晩つづけてひらかれました。

「苦しい開拓時代の日々、電気もなかった当時のこと、ただラジオから流れてくる「アンデスの声」が唯一の楽しみであり、希望でした・・・」淡々とした開拓家族の汗と涙の日々の暮らしのなかで、どんなにかラジオがこころの慰めと励ましになったかをきかされ、今更ながら地球を駆けめぐる電波の威力に驚きをおぼえました。

散在する移住地の家庭を巡回しながらインタビューさせてもらいましたが、家の戸口や柱に「アンデスの声」のステッカーが貼ってある家もありました。長年の放送ファン



HCJB日本語放送

新住所：HCJB（日本語放送）5701 N INDIAN TRAIL TUCSON AZ 85750 USA



である証拠なのでしょう。移住地の最奥地までジープでたどりつき、最近新築したという3階建ての邸宅をたずねました。まだ造園中の前庭に記念樹を植えさせてもらいました。スターフルーツという苗木で、青い実をふたつに割ると星のかたちになります。移住地では、隣といえども四、五百米は離れているため裏庭といえども彼方の原生林までつづくみわたすかぎりの曠野です。小型機が無断で離着陸しているそうです。出身地の福岡県名産の八女茶をいただいた帰り道、夕闇せまる 雨空 にわかに虹が姿をあらわしました。地平線いっぱい大きく七色の半円形を描いて、しかも二重にくっきりと映し出されているのです。ジープから飛び降りてカメラを向けたのですが、あまりの壮大なスケールにうろろうしている、道端の垣根越しに人の気配がしました。ふりむくと作業着に蛮刀をひっさげた男性がにっこりと一言。「すばらしいですね。これは約束の虹です。わたしも放送きいていきますよ！」

日本語放送担当

尾崎一夫



昭和初期のブラジル移民は1908年6月18日9時30分、農業契約移民781名を乗せた笠戸丸がサントス港に到着したのが始まりとなった。日本から見れば地球の裏側にあるこの遠い“約束の地”に1908年から73年まで、合わせて25万の日本人が、さまざまな思いを胸に海を越えた。あれから一世紀。ブラジル在住日系人は一世から5世までを含め130万。全人口の1パーセント弱を占める。日系人社会もかつては大半が農業に従事したが、今では都市生活者が9割。ブラジル日系人の三分の二がサンパウロ州に集中している。それでも一世が営々と築いてきた「日本人は正直で働き者」というイメージは不変。人種偏見のないおおらかな国ブラジルで日系人は他民族国家のモデルとなって今後もおおいに貢献することであろう。

『サタデー・トーク』		『バイブル・トーク』	
きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送		東京淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送	
7月 2日	南米ふれあいの旅 (ボリビア篇) 伴井勝美	7月 3日	人生の道しるべ (旧約聖書箴言ソロモン王の知恵より)
7月 9日	南米ふれあいの旅 (ボリビア篇) 伴井吉雄	7月10日	
7月16日	南米ふれあいの旅 (ボリビア篇) 宮園英雄	7月17日	
7月23日	南米ふれあいの旅 (ボリビア篇) 本多満子	7月24日	
7月30日	南米ふれあいの旅 (ボリビア篇) 上田貞夫	7月31日	

放送後の番組は、ホームページ (<http://japanese.hcjb.org>) のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。(mp3形式)

放送時間：日本時間午前7時半～8時 放送周波数： 15525kHz 19mb)
(米国アリゾナ制作/オーストラリア送信)

HCJB 日本語放送

新住所：HCJB (日本語放送) 5701 N INDIAN TRAIL TUCSON AZ 85750 USA